

パネル展示



東京各地で生産されている農産物がひと目でわかるイラストマップ



交流、防災など都市農業の多面的機能をテーマ別にイラストで展示



一般来場者に向けて、協同組合についてもわかりやすく説明

生産者の笑顔とメッセージも！



東京の各JAオリジナル商品も販売

イベントにあわせた展示販売も！

VRで流れる
東京農業の映像東京の
主な農業編

葛飾区のナス栽培や、稲城市の果樹園でのナシ栽培などを紹介



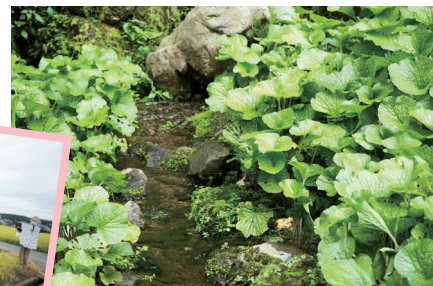
東京の農地活用編

都市住民を対象にした体験農園、休耕地でのJAの大豆栽培などを紹介



東京にもある自然豊かな農業編

奥多摩のワサビ田、青梅市に広がる水田の風景などを紹介



都市農業を消費者にPR！

VRで巡るTOKYO農業

ドローンを活用した体験型イベント
～ JA共済連 東京都本部の取り組み ～

JA共済連はJAとともに、組合員・地域住民のみなさまが安心して暮らせる地域社会を目指し、地域貢献活動に取り組んでいます。
今回は12月号から4回にわたり、各都道府県本部が地域の特性を活かして取り組む独自の地域貢献活動をご紹介します企画の第4弾です。

きれいな風景に
ビックリ！

スタッフが来場したお客様一人ひとりに対してVR視聴をサポート



VR映像内で出題されるクイズに正解すると景品も！

景品はJA共済「ひとのわぐま」のグッズなど

わあ、空から
落ちるみたい！

この専用ゴーグルを装着してVRを視聴



「こんなにきれいなワサビ田が東京にあるなんて！」と驚く人も

新宿駅から歩いて
5分くらいなので
気軽に立ち寄れたワサビ田の
緑豊かな風景に
リラックスできた

来場者の声

VR映像を
初めて体験し、
リアルさに驚いた体験農園というものを
初めて知り、
参加したくなった

東京の農業を楽しく、広く伝えたい

東京にもすばらしい農業があり、農地の役割とともにJAが地域に貢献していることを、多くの方に伝えたいという思いで開催しました。「東京にこのような農地があることを初めて知った」という来場者の声もあり、うれしいですね。

JA共済連 東京都本部
管理部次長
荻野雅宏さん

JA共済の地域貢献活動はこちら

JA共済 ちいきのきずな 検索

三百六十度のリアル映像で
東京農業の魅力を体験！

東京にも、多くの農地があります。たとえばスカイツリー周辺の住宅街に点在する野菜畑や、奥多摩の美しい清流沿いにつくられたワサビ田など……。そんな知る人ぞ知る「TOKYO農業」の魅力や役割を広く伝えるため、JA共済連東京都本部は十一月六日～十日の五日間、新宿駅近くにあるJA東京アグリパークにおいてそんな東京の農業をバーチャルリアリティ映像で体験できるイベント「VRで巡るTOKYO農業」360°の驚きの体験」を開催しました。専用ゴーグルを装着すると、三分半程度の映像とナレーションが始まります。

「東京にもこれほど豊かな自然や田畑が残っていると知り、感動しました。風景がとてきれいでした」

そう語るのは、映像を視聴した六十代の女性。入場自由の会場には生産者の紹介パネルのほか、農地が避難場所になるなど防災や減災に役立つこと、景観をよくすることといった都市農業の多面的機能について紹介する展示も設けられ、来場者に東京農業の魅力だけでなく、その必要性や役割を伝えました。